

令和4年度 東光地域活動計画

<記載項目>

- 1 東光地域のまちづくりの地域目標…………… 1
 - 2 解決すべき地域課題……………1~2
 - 3 令和4年度事業計画……………3~4
 - 4 東光まちづくり連絡会委員名簿, 規約……………5~7
 - 5 各事業の詳細(事業実施計画書, 収支予算書, 委員名簿) ……9~26
- こども・みらい事業9~10
- シニアいきがい事業11~13
- 東光健康ウォーキング事業14~16
- 東光消防団活性化事業17~18
- とうこう新聞発行事業20~21
- 東光いつも笑顔で世代間交流事業22~23
- 「遊び場トントン村」事業25~26

令和4年3月
東光まちづくり連絡会

1 東光地域のまちづくりの地域目標

～ひととひとがふれあう地域の目がいきとどいたまちづくり～

2 解決すべき地域課題

■ 福祉，子育て，健康づくり，地域の支え合いの強化

(課題①) シニア層の地域活動への参加

(課題②) 健康づくりの取組

～ウォーキング事業の実施，高齢者の健康づくりの機会創出

【事業】「東光(U・D)チクリンピック」事業

【事業】「東光いつも笑顔で世代間交流」事業(地域提案)

(課題③) 子どもの健全育成

(課題④) 子育てしやすい環境の整備

～子どもの学習支援，地域での子どもの居場所づくり，地域で子育て世代を応援する活動の実施

【事業】「こども・みらい」事業

【事業】「遊び場トントン村」事業(行政提案)

(課題⑤) 地域の支えあい活動

～ボランティア研修会事業

～認知症に罹患しても生活できる地域づくり

【事業】「シニアいきがい」事業

■ 教育，文化，スポーツ振興

(課題⑥) 東光スポーツ公園の利用促進

(課題⑦) 地域交流につながるスポーツ交流の場がない

(課題⑧) 高齢者の健康維持の場が少ない

～総合防災センターを基点にしてのウォーキング実施, 武道館トレーニング体験会, スポーツで地域同士交流できる場の創出, 通年で運動に取り組むことのできる場の創出, 高齢者が健康維持について学ぶことができる活動

【事業】「東光 (U・D) チクリンピック」事業

■ 地産地消, 商店街の振興, 魅力発信, 賑わいづくり

(課題⑨) 地域の身近な魅力の発見

～地域の見どころマップの作成

【事業】「東光 (U・D) チクリンピック」事業

～地域情報の発信

【事業】「とうこう新聞発行」事業 (地域提案)

■ 基本的な生活環境の確保, 環境保全, 事故・犯罪の防止, 防災

(課題⑩) 防災対策 (地域全体で防災について考える取組)

～防災に関する組織の支援, 教育の実施

【事業】「東光消防団活性化」事業

(課題⑪) ネットトラブル防止

～携帯電話の使用方法研修会の実施

【事業】「こども・みらい」事業

(課題⑫) ICT (情報通信技術) 弱者の存在

～インターネットリテラシー (インターネットを使いこなす能力) 教育の実施

【事業】「シニアいきがい」事業

■ 郷土愛や誇りの醸成・コミュニティ活性化 (世代間交流)

なし

3 令和4年度事業計画

東光地域の課題解決に向けて、令和4年度に取り組む事業は、次のとおりとする。

また、全体計画及び事業調整を担う組織として設置した、『東光まちづくり連絡会』において、各事業及び実施団体の連携を図り、地域住民や活動団体が一体となった地域づくりを推進する。

なお、包括型補助金モデル事業以外でも、地域提案型補助金、行政提案型負担金を活用して、事業を実施する。

※地域提案型補助金事業、行政提案型補助事業実施予定の実行委員会より、令和4年度事業について情報提供があったため、参考情報として本計画書に記載する。

【 包括型補助金モデル事業 】

実施時期	事業名	実施団体	実施内容	事業費 (うち補助金)
4月～3月	こども・みらい事業	こども・みらい実行委員会	東光地域の子どもたちに、何ができるかを考え、実行する。現時点では、 ・子どもの学習支援 ・子どもたち及び保護者へのインターネット（ネットリテラシー）教育 この2点を予定している。 ※地域課題③④⑪に対応	100千円 (100千円)
4月～3月	シニアいきがい事業	シニアいきがい事業実行委員会	東光地域の高齢者に対して、何ができるかを考え、実行する。現時点では、 ・高齢者向け各種研修会（認知症、特殊詐欺、スマホ教室など） ・オレンジカフェ開催などを予定している。 ※地域課題⑤⑫に対応	130千円 (130千円)
4月～3月	東光(U・D)チクリンピック事業	東光U・Dチクリンピック実行委員会	東光スポーツ公園を基点としたウォーキング及び日々の健康づくりとしてのスポーツを提供。東光スポーツ公園の活性化につながる活動も予定。 ※地域課題①②⑥⑦⑧⑨に対応	135千円 (135千円)

4月～3月	東光消防団活性化事業	東光消防団活性化実行委員会	地域防災力強化のため、地域防災の中核を担う消防団活動の活性化を図る。 ※地域課題⑩に対応	35 千円 (35 千円)
	計4事業			400 千円 (400 千円)

※詳細は別紙のとおり。

【 地域提案型補助金事業 】

実施時期	事業名	実施団体	実施内容	事業費 (うち補助金)
6月～3月	とうこう新聞発行事業	とうこう新聞発行事業実行委員会	東部地域で活躍している団体、見どころ、地域まちづくり推進事業補助金を受給して実施されている事業等を紹介する紙面を発行。 ※地域課題⑨に対応	100 千円 (100 千円)
6月～3月	東光いつも笑顔で世代間交流事業	東光いつも笑顔で世代間交流実行委員会	東光住民センターを会場に、地域住民に軽スポーツと交流の場を提供する。 ※地域課題①②に対応	50 千円 (50 千円)
	計2事業			150 千円 (150 千円)

※詳細は別紙のとおり。

【 行政提案型負担金事業 】

実施時期	事業名	実施団体	実施内容	事業費 (うち補助金)
6月～3月	「遊び場トントン村」事業	「遊び場トントン村」実行委員会	東部東陽町内会館（千代田地区）を会場に、地域住民主体で子どもの居場所づくりを行う。 ※地域課題③④に対応	150 千円 (150 千円)
	計1事業			150 千円 (150 千円)

※詳細は別紙のとおり。

【 東光まちづくり連絡会委員名簿 】

(役員以外は五十音順 敬称略)

役 員	氏 名	よ み が な	所 属 団 体
会長	松原 正雄	まつばら まさお	東豊中央地区社会福祉協議会 シニアいきがい事業実行委員会
副会長	森 信行	もり のぶゆき	東光南地区市民委員会 東光(U・D)チクリンピック実行委員会
副会長	山本 吉春	やまもとよしはる	旭川市消防団第4分団 東光消防団活性化実行委員会
会計	澤田 典子	さわだ のりこ	東旭川・千代田地域包括支援センター 東光(U・D)チクリンピック実行委員会
監査	中村 幸江	なかむら ゆきえ	東光児童センター こども・みらい実行委員会
	五十嵐 巨森	いがらしきよもり	東光地域包括支援センター シニアいきがい事業実行委員会
	松原 澄子	まつばら すみこ	東光わいわい食堂 こども・みらい実行委員会
	森山 敏治	もりやま としじ	旭川市消防団第3分団 東光消防団活性化実行委員会

東光まちづくり連絡会規約

(名称)

第1条 本会は、「東光まちづくり連絡会」(以下「会」という。)と称する。

(目的)

第2条 会は、東光まちづくり推進協議会(以下「協議会」という。)の所管区域において、協議会の意見を踏まえた地域の活動計画(以下「活動計画」という。)に基づいたまちづくりを推進することを目的とする。

(事業)

第3条 会は、前条の目的を達成するための事業を実施する。

(組織)

第4条 会の委員は、次に掲げる者で構成する。

- (1) 協議会委員のうち、協議会会長から指名を受けた者
- (2) 活動計画に基づく、各種事業に関係する団体の長又は団体に属する者
- (3) 会により特に参加を認められた者

(役員を選任)

第5条 会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名以上
- (3) 会計 1名以上
- (4) 監査 1名以上
- (5) 上記(1)から(4)の役員のほか、必要に応じて別途役員を置くことができる。

2 役員を選出は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、委員の互選により選出する。
- (2) 副会長及びその他の会長以外の役員は、会長の指名により選任する。

(役員職務)

第6条 会長は、会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 3 会計は、会の会計を担当する。
- 4 監査は、会の会計を監査する。
- 5 第5条第1項第5号により設置された役員の職務は、会長が別途定める。

(役員任期)

第7条 役員任期は、選任の日の属する年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第8条 会議は、実行委員会及び役員会とする。

2 会議は、会長が招集する。

3 会議は、委員の過半数の出席をもって成立する。ただし、やむを得ないときは、委任状または会長が認める代理の者により出席に代えることができる。

4 会議の進行は、会長が務める。

5 議事の決定は、出席総数の過半数をもって成立する。

6 実行委員会は、規約、事業計画、予算、事業報告、決算その他重要な事項を審議決定する。

7 実行委員会のほか、必要な事項を協議決定するため、随時、役員会を開くことができる。

(経費)

第9条 会の運営に要する経費は、補助金、助成金、寄附金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第10条 会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日又は当該年度の事業完了の日までとする。

(事務所)

第11条 会の事務所は、会長宅に置く。

(補則)

第12条 この規約に定めるもののほか、会の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この会則は、令和4年3月9日から施行する。

2 会の初年度の会計年度は、第10条の規定にかかわらず、会の設立した日から翌年の3月31日又は当該年度の事業完了の日までとする。

包括型補助金 モデル事業

地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	こども・みらい実行委員会
2 事業の名称	こども・みらい事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	<p>東光地域内の子どもに関係する事業を実施する団体が連携し、地域の子どもや、その保護者を対象に、複数の子どもに関係する事業を実施することにより、地域の子どもと大人の交流を促進、ネットトラブル等の危険から子どもを守り、親子の絆を地域で見守る環境づくりを目的とする。</p>	
4 事業内容	<p>【子どもの学習支援】 日程：令和4年4月から令和5年3月まで毎月1回（主に第3土曜日） 場所：東部住民センター中会議室（東光5条2丁目） 対象：主に小学生から中学生までの児童及び生徒 内容：子どもたちへの学習支援。子どもたちが学習用品を持参し、学習に取り組む際に、学生ボランティアや実行委員等で学習支援を行う。同時に、子どもたちをコミュニケーションを図ることにより、子どもたちの状況を観察し、何かあった際の相談等に応じる。</p> <p>【インターネットに関する研修会】 日程：令和4年度中に2度の開催（6月頃と11月頃を予定） 場所：東部まちづくりセンターコミュニティースペース（豊岡3条3丁目） 対象：主に小学生から中学生までの児童及び生徒、その保護者 講師：NPO 法人企業教育研究会より派遣 内容：現在の子どものたちを取り巻くインターネットの状況、インターネットトラブル等について、研修会を開催。事前にトラブルの現状や対策方法を知ること、ネットトラブルに巻き込まれないようになること、巻き込まれた際に被害を軽減する方法等を学べるようにする。研修会を親子で受講することにより、親子の交流も促進する。</p> <p>【その他】 地域の声を拾いながら、必要に応じて子どもと「大人が交流することができる」イベント等を開催する予定である。</p>	
5 事業期間	令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月31日まで	

事業収支予算

収入 (単位:円)

区 分	金 額	内 容
補助金	100,000 円	地域まちづくり推進事業補助金
計		

支出 (単位:円)

区 分	金 額	内 容
交通費	24,000 円	ボランティア交通費 1,000 円×2 人×12 日
保険料	6,720 円	イベント保険料 28 円×20 人×12 日
消耗品費	45,300 円	スタッフ T シャツ, テプラ, カラー用紙他
通信運搬費	5,500 円	ポケット Wi-Fi レンタル料 2,750 円×2 回
食料費	3,600 円	実行委員会お茶代
使用料	14,880 円	学習支援会場使用料, 実行委員会会場使用料 (東部住民センター中会議室午後区分で算出) ※冷暖房費含む
計	100,000 円	

【 こども・みらい実行委員会名簿 】 (役員以外は五十音順 敬称略)

役 員	氏 名	よ み が な	所 属 団 体
会長	中村 幸江	なかむら ゆきえ	東光児童センター 東光まちづくり推進協議会
副会長	松原 澄子	まつばら すみこ	東光わいわい食堂
会計	仁田 明	にた あきら	東光南地区社会福祉協議会
監査	徳光 章夫	とくみつ あきお	遊び場トントン村運営委員会
	青沼 豊	あおぬま ゆたか	東光わいわい食堂
	風間ヤス子	かざま やすこ	東光わいわい食堂
	北野アイ子	きたの あいこ	東光わいわい食堂 東光まちづくり推進協議会
	鈴木 幸恵	すずき さちえ	東光わいわい食堂
	山口 健	やまぐち たけし	東部東光市民委員会 東光まちづくり推進協議会

地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	シニアいきがい事業実行委員会
2 事業の名称	シニアいきがい事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	<p>東光地域内のシニアに関係する事業を実施する団体が連携し、地域のシニアを対象に、様々な研修会やイベントを開催することにより、認知症や障がいを抱えても、シニアが地域で住み続けられる環境づくり、認知症や特殊詐欺等、シニアにとって切実な課題を学ぶ機会の提供、シニアがインターネットを活用することで、他者との交流や生活の幅が広げられるようになることを目的とする。</p>	
4 事業内容	<p>【オレンジカフェ in ちよだ】 日程：令和4年度中にカフェ2回，パネル展2回程度開催予定 場所：東光地域内各所 （候補地：東光スポーツ公園など） 対象：東光地域内の認知症患者及びその家族，介護関係者など 内容：野外や飲食店等，オープンな施設でオレンジカフェを開催することにより，認知症に関心を持たない人々へ認知症についての啓発を行う。 また，認知症患者とその家族へ安らぎの場を提供，介護等の相談も受け付ける。さらにパネル展も積極的に行い，認知症に関する啓発活動に努める。</p> <p>【東光シニアべんきょう会】 日程：令和4年度中に4度の開催（6・9・12・3月頃予定） 場所：東部住民センター（東光5条2丁目） ※他の場所での開催可能性もあり 対象：東光地域内の住民（主にシニア） 内容：認知症に関する研修会2回，特殊詐欺に関する研修会1回，男性向け料理教室1回を予定。</p> <p><認知症> 大学教授や介護に携わる方々を講師として招き，よりリアルな認知症について学ぶ研修会を開催。介護する側である現役世代の参加を促すため，大学研究室とのコラボや平日夜間，土日の開催も検討する。</p> <p><特殊詐欺&悪徳商法> 年々巧妙化してきている特殊詐欺や悪徳商法を学ぶ研修会を開催し，知識をつけることで東光地域から被害を減少させる。講師には旭川東警</p>	

	<p>察署の警察官や旭川消費者協会劇団「風」を予定。笑いあり、リアルありで、わかりやすい研修会開催を目指す。</p> <p><男性向け料理教室></p> <p>男性が単身生活になっても、栄養バランスが偏った食事にならないよう、自身で調理する術を身につけることを目指す。詳細は、今後実行委員会で検討する。</p> <p>【東光スマホ教室】</p> <p>日程：令和4年度中に6度の開催（6月から翌年2月の間を予定）</p> <p>場所：未定</p> <p>対象：東光地域内の住民（主にシニア）</p> <p>内容：全くのスマホ初心者向け基礎編を3回、LINE等を中心とした中級編3回を予定。シニアがスマートフォンを活用することができるようになることで、他者との交流や各種研修会のネット参加、ネットでのマイナンバーカード申請などの行政サービス利用を促進させる。交通手段が乏しいシニアのため、今年度開催の東部住民センターのみならず、啓明地区センターや東地区体育センター、武道館などでの開催を予定している。</p>
5 事業期間	令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月31日まで

事業収支予算

収入 (単位:円)

区分	金額	内容
補助金	130,000円	地域まちづくり推進事業補助金
計		

支出 (単位:円)

区分	金額	内容
報償費	26,000円	講師謝礼 10,000円×2人 劇団「風」講演謝礼 3,000円×2回
消耗品費	70,600円	屋外テント, カラープリンターインク代, カラー用紙等事務用品他
通信運搬費	6,720円	案内郵送費 84円切手×80枚=6,720円

賄材料費	2,000 円	インスタントコーヒー，お茶ティーパック代他
食料費	5,440 円	研修会講師お茶代 80 円×32 人=2,560 円 実行委員会お茶代 80 円×12 人×3 回=2,880 円
使用料	19,240 円	当日会場使用料，実行委員会会場使用料 1,480 円×13 回=19,240 円 (暫定的に東部住民センター大集会室午後区分で算出)
計	130,000 円	

【 シニアいきがい事業実行委員会名簿 】 (役員以外は五十音順 敬称略)

役 員	氏 名	よ み が な	所 属 団 体
会長	松原 正雄	まつばら まさお	東豊中央地区社会福祉協議会 東光まちづくり推進協議会
副会長	五十嵐巨森	いがらし きよもり	東光地域包括支援センター 東光まちづくり推進協議会
会計	澤田 典子	さわだ のりこ	東旭川・千代田地域包括支援センター 東光まちづくり推進協議会
監査	北野アイ子	きたの あいこ	東光まちづくり推進協議会
	勝瀬美知夫	かつせ みちお	千代田地区住民
	栗田 俊佑	くりた しゅんすけ	デイサービスセンター きらら
	佐藤松太郎	さとう まつたろう	千代田地区民生委員児童委員協議会
	主藤あゆみ	しゅどう あゆみ	東旭川・千代田地域包括支援センター
	※現在選定中		東光地域包括支援センター
	堀川 沙織	ほりかわ さおり	旭川市生活支援コーディネーター
	山崎 浩貴	やまざき ひろき	東旭川・千代田地域包括支援センター
	山根 勝	やまね まさる	東豊中央シニアクラブ
	横山 祐一	よこやま ゆういち	デイサービスセンター きらら

地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	東光（U・D）チクリンピック実行委員会
2 事業の名称	東光（U・D）チクリンピック事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	<p>東光地域内の関係団体が連携し、地域住民を対象に「東光健康ウォーキング」を実施することにより、地域の魅力を確認するとともに、東光スポーツ公園等を活用した何かのスポーツイベント開催等で、地域住民の日々の健康づくりに貢献する。また、どのような立場の人々でも同条件で取り組むことのできるバリアフリースポーツ「ボッチャ」の体験会を開催することで、心のバリアフリー推進に寄与、誰もが地域で住み続けられる環境づくりを心がける。</p>	
4 事業内容	<p>【東光健康ウォーキング】 日程：令和4年度中に2回開催予定（8～9月，3月） 場所：東光スポーツ公園 対象：東光地域の住民（100名程度） 内容：東光スポーツ公園や忠別川沿いのコースを使用（実行委員会作成済みコース）。ウォーキング中にはゴミ拾いも行い、環境美化にも努める。複数の距離を設定することで、老若男女が参加出来るように心がける。 また、東光スポーツ公園の施設をウォーキング参加者に紹介し、施設の利用を呼びかける。 なお、送迎バスを用意するなどして、交通手段のない住民（子ども、高齢者等）でも、ウォーキングに参加できる環境を整える。</p> <p>【ボッチャ体験会】 日程：令和4年度中に7度の開催（6月～3月の間、繁忙月を除く） 6月・7月・10月・11月・1月・2月 第2日曜日 9月 第1日曜日 13時から17時 場所：東部住民センター大集会室（東光5条2丁目） 対象：東光地域内の住民（1回あたり最大50名程度） 内容：NPO法人「大雪バリアフリー研究所」の協力を得て、ボッチャの体験会を開催。参加者へ基本から戦術、運営方法等を指導し、将来的に住民だけで開催できることを目指す。 なお、多世代型イベントになるよう、開催は日曜日の午後を予定して</p>	

	<p>いる。</p> <p>【チクリンピック（パーク）】</p> <p>6地区市民委員会の代表が参加するパークゴルフ大会を開催。6地区市民委員会住民同士が交流を図れるようにする。詳細については、今後実行委員会で検討予定。</p>
5 事業期間	令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月31日まで

事業収支予算

収入 (単位:円)

区分	金額	内容
補助金	135,000 円	地域まちづくり推進事業補助金
計		

支出 (単位:円)

区分	金額	内容
消耗品費	24,456 円	スタッフジャンパー代, カラー用紙代他
保険料	4,344 円	ボランティア保険 28 円×148 人=4,144 円 振込手数料 100 円×2 回=200 円
交通費	17,500 円	ポッチャボランティアスタッフ交通費 500 円×5 人×7 回=17,500 円
食料費	13,600 円	ウォーキング参加者（ゴミ拾い）お茶代 80 円×100 人=8,000 円 ポッチャボランティアスタッフお茶代 80 円×30 人=2,400 円 実行委員会お茶代 80 円×10 人×4 回=3,200 円
使用料	75,100 円	武道館体験学習室（ウォーキング時） 1 室 750 円×2 室=1,500 円（午前区分） トレーニングジム体験会 220 円×10 名=2,200 円 東部住民センター大集会室（ポッチャ時） 1,480 円×7 回=10,360 円

		東光パークゴルフ場（チクリンピック時） 480円×48名＝23,040円 送迎バス使用料 38,000円
計	135,000円	

【東光（U・D）チクリンピック実行委員会名簿】（役員以外は五十音順 敬称略）

役員	氏名	よみがな	所属団体
会長	森 信行	もり のぶゆき	東光南地区市民委員会 東光まちづくり推進協議会
副会長	澤田 典子	さわだ のりこ	東旭川・千代田地域包括支援センター 東光まちづくり推進協議会
会計	仁田 明	にた あきら	東光南地区社会福祉協議会 東光まちづくり推進協議会
監査	山口 健	やまぐち たけし	東部東光市民委員会 東光まちづくり推進協議会
	五十嵐真幸	いがらし まさゆき	チーム紅蓮 東光まちづくり推進協議会
	※現在選定中		東光スポーツ公園管理事務所
	長谷川廣志	はせがわ ひろし	サウンドクラブ会員
	原田 守	はらだ まもる	千代田市民委員会 東光まちづくり推進協議会
	本間 健司	ほんま けんじ	東光まちづくり推進協議会
	三国 沙織	みくに さおり	サウンドクラブ担当者

地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	東光消防団活性化実行委員会
2 事業の名称	東光消防団活性化事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	東光地域を管轄する4つの消防団分団が連携し、次代を担う学生と共に防災や災害、消防団活動について学ぶことで、地域の自主防災意識向上に貢献、安心安全な地域づくりに寄与することを目的とする。	
4 事業内容	<p>【事業内容】</p> <p>大学生や高校生と共に防災や災害、これらと密接に関係する消防団活動を考えていけるような企画を検討。大学の研究室等、若い世代とコラボして東光地域の防災について企画・討論したり、高校等への出前授業実施、消防団活動に関する一般市民の認知度を確認するためのアンケート等を企画。そういった活動の結果を、地域住民向け発表会等を開催することで周知を図り、防災意識向上に寄与する。</p> <p>なお、令和4年度も豊岡地域との共同開催とする。</p> <p>※詳細は、今後の実行委員会にて決定していく。</p>	
5 事業期間	令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで	

事業収支予算

収入 (単位:円)

区 分	金 額	内 容
補助金	35,000 円	地域まちづくり推進事業補助金
計		

支出 (単位:円)

区 分	金 額	内 容
消耗品費	20,380 円	コピー用紙, アルコール除菌液等の衛生用品他
交通費	10,000 円	学生交通費 500 円×20 人=10,000 円
食糧費	2,400 円	実行委員会お茶代, 学生ボランティアお茶代

		80 円×30 本=2,400 円
使用料	2,220 円	東地区体育センター（発表会） 2,220 円 ※冷暖房費込み
計	35,000 円	

【東光消防団活性化実行委員会名簿】 （役員以外は五十音順 敬称略）

役 員	氏 名	よ み が な	所 属 団 体
会長	山本 吉春	やまもと よしはる	旭川市消防団第 4 分団
副会長	森山 敏治	もりやま としじ	旭川市消防団第 3 分団 東光まちづくり推進協議会委員
会計	滝川 岳雪	たきかわ たけゆき	旭川市消防団第 6 分団
監査	高木 二郎	たかぎ じろう	旭川市消防団第 5 分団

地域提案型 補助金事業

～各実行委員会から情報提供があったため、本計画書に記載～

地域まちづくり推進事業実施計画書（案）

1 事業実施者	団 体 名	とうこう新聞発行事業実行委員会
2 事業の名称	とうこう新聞発行事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	東光地域の住民に対し、東光地域の各組織、団体の活動及び、まちづくり推進事業補助金を受けて実施される事業の情報等を発信することにより、これらの活動等に対する地域住民の認知度を向上させ、より地域に根ざした活動を行えるようにすることを目的とする。	
4 事業内容	<p>【事業内容】</p> <p>年間 1 回から 2 回程度、東光地域全体の広報誌「とうこう新聞」を発行する。東光地域の各組織、団体の活動や、地域まちづくり推進事業補助金を受けて実施された事業の紹介、東光地域の見どころなどを掲載予定（随時、実行委員会で検討し決定）。</p> <p>発行した広報誌は、町内会での回覧や地域で活動する各団体、公共施設などで配布していく。</p>	
5 事業期間	令和 4年 7月 1日から令和 5年 3月31日まで	

事業収支予算（案）

収入

（単位：円）

区 分	金 額	内 容
補助金	100,000 円	地域まちづくり推進事業補助金
計		

支出

（単位：円）

区 分	金 額	内 容
消耗品費	33,000 円	印刷代
委託費	67,000 円	1 回のみ A4 サイズをライナーにて東光地域全戸配布することを想定し算出
計	100,000 円	

【 とうこう新聞発行事業実行委員会名簿 】 （役員以外は五十音順 敬称略）

※ 全東光まち協委員で構成（委員決定後、名簿作成）

地域まちづくり推進事業実施計画書（案）

1 事業実施者	団 体 名	東光いつも笑顔で世代間交流実行委員会
2 事業の名称	東光いつも笑顔で世代間交流事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	東光地区市民委員会，東光地区社会福祉協議会，東光地区民生委員児童委員協議会，日本スポーツウエルネス吹矢協会が中心となって，地域住民に多世代参加型の健康づくりの場を提供することで，健康に関する意識の向上及び多世代交流を促し，住みよい地域づくりに貢献することを目的とする。	
4 事業内容	<p>【事業内容】</p> <p>主に東部住民センター大会議室を使い，スポーツ吹矢を中心とした軽スポーツを行うことで，参加者が親睦を深めながら，体力増強に努め，高齢になっても地域から孤立せず生活できる環境づくりに貢献する。また，室内ウォーキングなども状況により取り入れ，参加者の満足度を高める予定である。</p> <p>なお，本事業は実行委員会と一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会との共催事業である。</p> <p>※詳細は，今後の実行委員会にて決定していく。</p>	
5 事業期間	令和 4年 6月 5日から令和 5年 3月31日まで	

事業収支予算（案）

収入

（単位：円）

区 分	金 額	内 容
補助金	50,000 円	地域まちづくり推進事業補助金
計		

支出

(単位:円)

区 分	金 額	内 容
消耗品費	36,300 円	スポーツ吹矢用品, アルコール除菌液等の衛生用品他
使用料	13,700 円	東部住民センター大会議室 (午前) 550 円×20 回=11,000 円 暖房料 270 円×10 回=2,700 円
計	50,000 円	

【東光いつも笑顔で世代間交流実行委員会名簿 (案)】(役員以外は五十音順 敬称略)

役 員	氏 名	よ み が な	所 属 団 体
会長	玉田 昌嗣	たまだ まさつぐ	東光地区市民委員会 東光まちづくり推進協議会委員
副会長	宮井 隆	みやい たかし	東光地区市民委員会
会計	三箇 道雄	さんが みちお	東光地区社会福祉協議会
監査	玉置 明慧	たまき あきえ	東光地区民生委員児童委員協議会
	田中 克己	たなか かつみ	日本スポーツウエルネス吹矢協会 上級公認指導員

行政提案型 負担金事業

～各実行委員会から情報提供があったため、本計画書に記載～

地域まちづくり推進事業実施計画書（案）

1 事業実施者	団 体 名	「遊び場トントン村」実行委員会
2 事業の名称	「遊び場トントン村」事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	<p>地域の協力者との「遊び」や「学習支援」などを通じて、地域の大人との交流を図り、子どもが安心して暮らせるよう地域全体で、子どもたちを見守る環境づくりを目的とする。</p> <p>また、遊びなどを通して地域の協力者による活動支援を受け、子どもたちの自主的な活動推進を図り、学習意欲の向上につなげると共に支援者側も、子どもたちとの交流による社会貢献により生きがいをつくることを目的とする。</p>	
4 事業内容	<p>【事業内容】</p> <p>日程：令和4年6月～令和5年3月（第1・第3水曜日を予定） ※毎週水曜日開催の可能性もあり 午後3時～午後5時</p> <p>場所：東部東陽町内会館</p> <p>対象：主に近隣に居住する小学生</p> <p>内容：手作り玩具（テーブルホッケー、お手玉ぽっちゃ、紙コップカーリング等）での遊び、落ち葉拾いと焼き芋体験等、放課後の子どもたちと地域の大人と一緒に楽しめる企画を実施する。</p> <p>また、宿題等を持参した子どもたちの学習の様子を見守り、助言をするなど、子どもたちの学習に関して支援を行う。</p>	
5 事業期間	令和 4年 6月 5日から令和 5年 3月31日まで	

事業収支予算（案）

収入

（単位：円）

区 分	金 額	内 容
負担金	150,000 円	地域まちづくり推進事業負担金
計		

支出

（単位：円）

区 分	金 額	内 容
消耗品費	80,600 円	子ども用玩具、事務用品、アルコール除菌液等の衛生用品他

保険料	22,400 円	ボランティア保険 28 円×20 人×40 回=22,400 円
賄材料費	15,000 円	焼きそば, さつまいも, ジャガイモ各 20 人分
食料費	2,000 円	実行委員会お茶代 80 円×5 人×5 回=2,000 円
使用料	30,000 円	東部東陽町内会館 750 円×40 回=30,000 円
計	150,000 円	

【「遊び場トントン村」運営委員会名簿(案)】(役員以外は五十音順 敬称略)

役 員	氏 名	よ み が な	所 属 団 体
会長	徳光 章夫	とくみつ あきお	千代田地区民生委員児童委員協議会
副会長	深瀬 琢哉	ふかせ たくや	東部東陽町内会
会計	長谷川美栄子	はせがわ みえこ	千代田地区民生委員児童委員協議会
監査	三浦 一吉	みうら かずよし	東部東陽町内会
	中村 幸江	なかむら ゆきえ	東光児童センター 東光まちづくり推進協議会